

知行合一

「礼を知らざれば以て立つこと無きなり。」(論語)とは、「礼儀作法をしっかり身に付けていないと、自立した大人になれない。」というの意味です。

学校教育目標

夢実現
潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校だより 第1号

令和3年4月12日

文責 校長 沖田 龍藏

新入生の皆さん、田浦中にようこそ! ご入学おめでとうございます!

新1年生は、先週、全員そろって入学式を無事に終え田浦中学校の生徒としての第一歩を踏み出しました。在校生とともに私たち教職員は、皆さんの入学を楽しみにしていました。本校での3年



間の、確かな学びを通して、自分の夢を見つけ、その実現に向け努力し、中学校生活を充実させるためには、「笑顔のあいさつ、真剣に何事も取り組む、きまりを守る」ことを忘れないでほしいと思います。

入学式では、氏名点呼の後、芦北町教育委員会教育委員 澁谷 百錬 様に告示を述べていただきました。その後、在校生代表の田端 菜々 生徒会副会長が、中学校生活や困り事があるときはいつでも相談に乗ることなど、温かい歓迎の言葉かけを

しました。それを受けて、新入生代表の黒田 泰智 君が、学習面では小学校と違い、学習量も増えるので、計画的に学習に取り組んでいくことや運動面では、体力向上のため、様々なことにチャレンジしていきたいと「誓いの言葉」を力強く発表してくれました。式辞では、「かけがえのない命を生かす」ことに関して、明治生まれの作家、山本有三の逆境をたくましく生きる吾一少年のことを書いた「路傍の石」を紹介しました。「たったひとりしかない自分を、たった一度しかない一生を、ほんとうに生かさなかったら、人間、生まれてきたかいないじゃないか。」と担任の次野先生が吾一を諭す場面を引用しました。

ルールを守ることは、自分の命を守ることにもつながり、一人一人が自分の係活動や委員会活動の仕事に責任を持って取り組むことで、学校での居心地がよくなり、「学校が楽しい。」と感じる人が増えると思います。

私たちは、心をつにして、学校教育目標である、「夢実現 潤いと輝きにあふれる学校」を目指して、指導にあたる覚悟であります。昨年度同様、新型コロナウイルス禍ではありますが、学校教育へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



『芦北町立田浦中学校』で検索を

今年度も引き続き、いつでも、どこでも、誰でも、どんな時間にでも田浦中の情報を得やすくするため、ホームページで、月行事や学校生活の様子など、随時情報発信をしていきます。ぜひご検索ください。※生徒の写真是、保護者に承諾の上掲載しますが、転載は厳禁です。

表題では、本町教育理念「温故創新」の具体的取組である「論語教育」を紹介していきます。